

平成21年度 第2回健康づくり審議会議事録

- 1 開催日時
平成22年3月25日（木） 午後2時～午後3時
- 2 開催場所
保健センター 2階 研修室
- 3 出席者
(1) 委員
岡本和士委員（会長）、中島貞利委員、金森恭子委員、大島明子委員、
大谷ゆかり委員、坪井聡恵委員、堀部郁子委員、
(2) 事務局
保健センター所長 田中陽子、保健師 太田あゆみ
- 4 議題
(1) あいさつ
(2) 議題
1) 平成21年度保健事業実績について
2) 平成22年度保健事業について
- 5 会議資料
・ 「平成21年度保健事業実績」
・ 「平成22年度保健事業」
・ とよやま健康の道ウォーキングマップ
- 6 議事内容（要点筆記）

司会（太田）

それでは、ただ今から、第2回健康づくり審議会を開会いたします。
私は、本日の審議会の司会進行を務めさせていただきます保健師の太田と申します。宜しく願いいたします。
開会にあたりまして、田中所長から挨拶を行います。

所長

皆さんこんにちは。昨日から雨続きで足元も悪い中、お出かけしていただきありがとうございます。21年度もあとわずかになりましたが、本日はまだ途中ではありますが、21年度の保健事業の実施状況について現在の状況のご報告と22年度の保健事業の内容のご報告をしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

司会

それではこれより、議題の審議に入ります。会議の進行につきましては、会長の取り回しでお願いいたします。

会長

ただいまから議事の進行をさせていただきます。まず、議事に入ります前に会議録の署名委員の方ですが、大変に僭越ですけれども中島先生と大谷さんによろしくお願ひしたいと思ひます。本日の会議録につきましては、事務局のほうから署名をいただきに伺ひますのでよろしくお願ひいたします。

それでは早速議事に入らせていただきます。まず議題（１）の平成21年度保健事業実績についてです。これにつきまして、事務局のほうより説明をよろしくお願ひいたします。

事務局

（１）平成21年度保健事業実績の説明

会長

事務局から今年度の実績についてご説明がありました。今の説明にあったところでお気づきになった点で、ご質問、あるいはご感想はありますか。

委員

三種混合の予防接種で、対象者より接種者の方が多いがどうしてか。

事務局

予防接種につきましては、国のほうから、対象者を何年の何月～何月生まれと決められていますので、その範囲の人数が対象者数になっています。しかし実際に受けられるのは、その年齢よりも少し上の方になっています。その差が人数の差になっています。

委員

心の健康教育というのはどのような内容や対象者に行っているのか。

事務局

がん検診を受けられた方に対してです。つまり国民健康保険以外の方です。国民健康保険の方は特定健診の時に一緒にがん検診を行っていますが、それ以外の方、社会保険に加入している方は特定健診を保健センターで受けることができないので、がん検診を受ける機会がないと思ひますので、その方を対象にしたがん検診時に行いました。働いている人が大変多いので、働いてみえる方の心の病、うつが多いということで行いました。そのときにがんの話と共に心の健康教育としてパンフレットを用ひまして、チェック項目に自分でチェックをしていただき、該当しているものがないかなどお話をしています。

委員

結核の事業に関するところで、保健所からの追加ですけれども、今高

齢者の結核がここだけではなく多いです。新たな感染よりも、再燃といって、ある程度の年代の方たちは、お仕事をされているときや、子どものときに家族内感染をされていて、老化してくると再発・再燃すると言われていきます。受診のきっかけというのは、若い人は咳や痰などの呼吸器症状ですが、高齢者は食べられないなど症状の進みが遅いので、少し時間がかかり「年寄りだから食べなくてもいい、そんなもんだろう」と最初の受診のきっかけを逃してしまいます。そういう場合もあるので機会のあるごとに町も話をされていると思うがこれからもよろしくお願ひしたい。豊山町自体が特に結核患者が多いということはない。ゼロではないが平均的な数字といえる。

会長

新型インフルエンザで、学年別の内訳などあれば知りたい。小学校の低学年で多いのか、高学年で多いのかなどデータがあれば教えてほしい。

事務局

データの分析はしていないが、すべての学年にわたって発生しています。どの小学校も学級閉鎖になっています。一番多かったのは豊山小学校です。保育園につきましては、閉鎖はできませんが自由登園という形になりました。

会長

ではまた、帰られてから目を通されてご質問がありましたら、事務局までお問合せ下さい。ではこれでまず議題（１）については終わります。続いて議題（２）平成２２年度保健事業について事務局より説明お願ひします。

事務局

（２）平成２２年度保健事業の説明

会長

事務局からの平成２２年度の保健事業につきましての説明が終わりました。何かご質問・コメントはございますか。

委員

心の基金事業の部分で、申請されている事業については、どの部分になりますか。

事務局

記入しておりませんが、「心の健康相談」という事業を健康相談の中で実施します。昨年度は医師のみで行っていたのですが、やはりカウンセリングも必要な方もいますので、臨床心理士の相談も予定しています。継続的に相談をしていただくようお願いをしています。

会長

心の健康相談についてですが、実質では地域・職域連携とって地域と職域がつながるということをいつもやっているが、なかなか働いている人自身へは難しいので、私共の考え方としては家族の人を対象にして、問題のありそうな人、たとえば家族がなんかおかしいなどという人に来てもらって、家族の方へのサポートが必要。本人がくるのは難しい場合も多いので家族を対象としたサポート事業が出来るともっとみんなが理解をして、もっと安定をすると思うが、そういう事業はいかがか。

事務局

うつなどの方が多いと思うが、昨年度は保健所でそういう方を対象とした家族の支援の教室を何回か開催されたので、そちらを紹介した方も何名かみえます。心の健康事業につきましては、国の補助金がつき、昨年10月に市町村での実施が決まりました。心に傷をもって生きにくさのある人、生き方が苦手そうな人に相談に来ていただいている。その他に成人の方ではうつの方や統合失調症の様な方の相談もありますので、そういう場合については、家族の方に来ていただいて相談をしています。

会長

町の皆さんが同じような意識や理解が出来る場ができるといいなと思います。他はよろしいでしょうか。来年度もたくさんの保健事業が行われますが、これは聞いておきたいなどあればお願いします。

ではまた帰られてからご質問等ございましたら事務局までお問合せ下さい。

それでは議題（1）、（2）と終わりましたので、その他何かありますか。

委員

保健所からのお願いです。今年度師勝保健所は認知症のシンポジウムを開催する予定です。また町を通じて案内等お配りする形になります。ぜひご協力をお願いします。

会長

では議題（3）その他へ移ります。事務局より何かございますか。

事務局

今回の健康づくり審議会の委員の任期は平成22年7月までとなっております。次回開催するときは、生活福祉部審議会と合同で開催します。事前に連絡いたしますのでよろしくお願いいたします。一般公募についてはまた募集をしますので応募していただいたり、周りの方へ勧めていただければと思います。PTAの代表の方につきましては、後任の

方への連絡をお願いいたします。

会長

以上で本日予定をしておりました審議会の議題につきましては、全て終了しました。これをもちまして、第2回健康づくり審議会を閉会させていただきます。ご協力ありがとうございました。

議事録の署名

平成22年5月10日

岡 本 和 士

中 島 貞 利

大 谷 ゆかり